

調剤補助者養成講座 のご案内



保険薬局において、薬剤師以外のスタッフが調剤の補助をするには、調剤業務に関する手順書の整備と研修の受講が必要です。調剤補助者養成講座は、いつでもどこでも端末を選ばず視聴できるMLS（Mobile Learning System）を活用したeラーニングによる調剤補助者向けの教育プログラムです。

調剤手順書の提供はもちろんのこと、2022年の調剤報酬改定に即した内容になっているほか、薬を扱うことへの責任や倫理観、薬剤師と協力・連携することの重要性をしっかりと理解できる27コンテンツをご用意しています。ピッキングを習得するだけでなく、社会人に求められるビジネスマナーや言葉遣いまで、調剤補助業務をする上で必要な知識を幅広く網羅しているため、薬剤師の入職時や実務実習の教材としても、ご活用いただける内容です。

個々の学習履歴を随時表示できるため、スタッフの質の保証が把握できるという点で、経営的にもご安心いただけると思います。



【調剤補助者養成講座コンテンツ一覧】

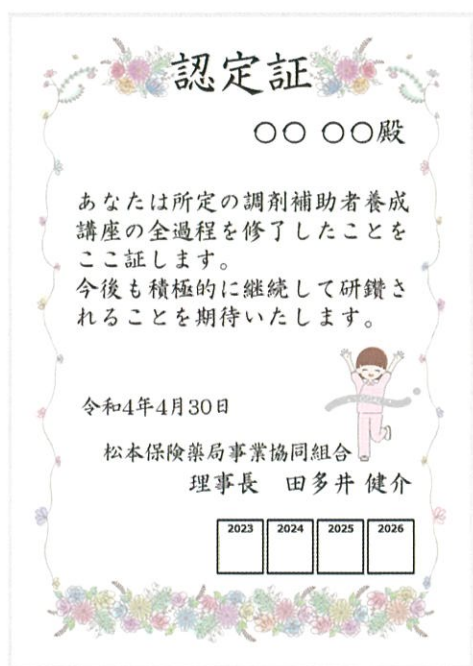
- | | | |
|------------|-----------|------------------|
| 01 社会人の働き方 | 10 初回質問票 | 19 ピッキング |
| 02 適切な言葉遣い | 11 後発医薬品 | 20 一包化 |
| 03 社会人のマナー | 12 お薬手帳 | 21 お薬カレンダー |
| 04 衛生管理 | 13 保険制度 | 22 薬剤交付/会計/配達・配送 |
| 05 クリンリネス | 14 調剤報酬① | 23 レセプト請求 |
| 06 法令遵守 | 15 調剤報酬② | 24 薬剤管理 |
| 07 安全確保 | 16 調剤報酬③ | 25 書類管理/備品管理 |
| 08 使命感・倫理観 | 17 レセコン入力 | 26 コミュニケーション |
| 09 処方箋受付 | 18 保険外請求 | 27 協働・連携 |

初回ID発行料と1年間のコンテンツの視聴料、修了証の発行と認定バッジの発送代込で¥5000（税別）という大変リーズナブルな金額でご利用いただけます。

調剤に従事する調剤補助者は、継続的な学習が必要ですが、2年目以降は¥3000（税別）で、資格更新テストの受験、受講証明の発行、学習履歴システムの閲覧が引き続き、ご利用になれます。

継続的な教育を受けた調剤補助者の勤務する保険薬局では、薬剤師が患者さんへの服薬説明や健康相談の応需に十分時間をかけることができます。

地域から選ばれる薬局となるために、自店でも優秀な調剤補助者を輩出し、今こそ薬剤師の対人業務を充実させましょう。



【調剤 補助者認定バッジ】

【申込先（問い合わせ先）】

受講をご希望される方は、IDを発行いたしますので、①ご氏名、②ご本人のメールアドレス、③電話番号、④本養成講座を知った媒体を、下記申込アドレスもしくはLINEにご送信ください。

申込先メール：pharmapal.entry@gmail.com

LINE公式アカウント：<https://line.ee/Tgl08NX>

TEL：080-3717-6318

FAX：0532-66-3455



松本保険薬局事業協同組合

長野県松本市本庄2-4-1 フォーラム本庄2階

TEL 0263-39-2551 FAX 0263-35-9393

(担当者 那須野 俊清)